

こんにちは!  
双議会だより

おおえ



平成30年 第3回定例会  
平成29年度 決算審査  
町政のそこが聞きたい (一般質問)

わたり おおくま  
巨理町立逢隈中学校と大江中学校との交流会

●発行 / 大江町議会  
●編集 / 議会広報常任委員会

〒990-1101 山形県西村山郡大江町大字左沢882-1  
TEL (0237) 62-2228 FAX (0237) 62-2155

# まちづくりの成果を審査!

## 施策の効果をたしかめる

—平成29年度決算を認定—

平成30年第3回定例会は9月6日から14日までの9日間の会期で開かれました。本定例会では、平成29年度決算をはじめ、補正予算、請願など21議案について審議した結果、請願1件を除き原案のとおり全会一致で可決しました。

一般質問では、4人の議員が町づくり、農林業問題などについて町の考えを質しました。



まちなか交流館オープン



体育館屋根塗装



役場エレベーター設置



にじいろ保育園オープン

# 平成29年度決算認定 健全化確保

## 一般会計 53億6222万円



小見地区内ため池耐震化



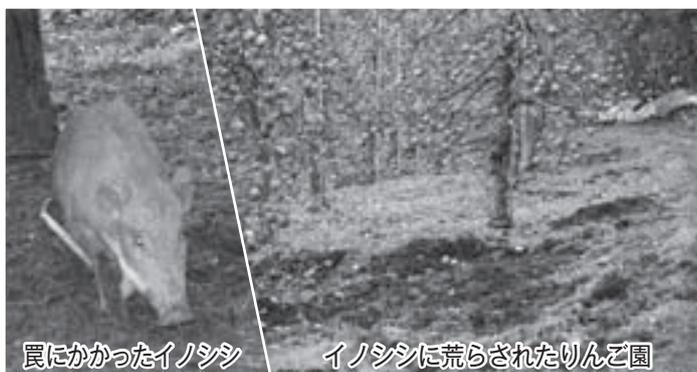
重要文化的景観家屋修繕



新規就農者住宅



藤田工業団地造成



買にかかったイノシシ

イノシシに荒らされたりんご園

鳥獣被害防止対策



町道藤田堂屋敷線道路改良

# 決算特別委員会

平成29年度決算の審査のため、議長を除く9人で決算特別委員会を設置、委員長に土田勸一委員、副委員長に結城岩太郎委員を選任し、9月12日から14日まで開催しました。

委員会では、一般会計、6つの特別会計、水道事業会計の歳入歳出決算について慎重に審査した結果、全員賛成で認定しました。

## 歳出

### 総務費

**宇津江委員** ふるさと町づくり寄付金は1億1520万円と聞いているが、人気のある返礼品は。

**政策推進課長** フルーツの返礼品が人気です。  
**宇津江委員** 新規就農者の生産品は扱っているのか。

**政策推進課長** 直接のものとしてAに出荷したものを扱っています。

**安食委員** 町の魅力発信動画等制作の効果が分からないが。

**政策推進課長** 動画を4件作成した。移住セミナーや町のホームページに使いたい。

**安食委員** 7477万円の施設改修工事は、アテラの改修と思うが、これまでの総額はいくらか。

**政策推進課長** 29年度で8500万円、30年度は1800万円です。



モダンなアテラ内部

### 民生費

**結城委員** 社会福祉協議会のバスをグラウンドゴルフ大会の送迎時に使用することはできないか。

**健康福祉課長** 福祉バスは一ヶ月の内20日間使用しており、バスも

経年劣化しているため、今の段階では考えていない。

**町長** 老人、子育て世代を大切にしたいが、財政的な問題もある。

**菊地委員** すすく出生祝金が117万円の決算額となっている。出生者数の増加は町の将来と人口政策の原点であり、今後、制度を見直していく必要があると思うが。

**健康福祉課長** 平成29年度の出生者は39人でした。今後は、さらなる保育環境や子育て政策の充実が大切と思っております。

**関野委員** 左沢地区と本郷地区の放課後児童クラブは定員に達していない。施設を造るには慎重に子どもの数の推移を検討して、二つ

を一つにする時期もあるのでは。

**健康福祉課長** 本郷地区に新たに設置された施設については、利用者増の環境整備を図り、学区の境界の児童を柔軟に受け入れるなどの体制をとりたい。合併については、今後の判断としたい。



町内2つの放課後児童クラブ

**伊藤委員** バイオマス熱利用調査委託料の内容と期間は。

**総務課長** 県の補助事業を受け、柳川温泉に薪ボイラーを設置する可能性を施設の規模、薪の需要供給量等を含

め調査する事業です。ハード面の設置は今後の検討で、補助は29年度限りです。

### 農林水産費

**関野委員** 柳川温泉のポンプは高額だが耐用年数は。ボイラー更新は、バイオマス導入まで待てなかったのか。

**農林課長** 源泉ポンプの耐用年数は3年です。ボイラーは柳川温泉建設当時から使用であり、毎日営業しているため、待つことができませんでした。



奥おおえ柳川温泉

## 監査の意見



代表監査委員  
安藤 宏氏

平成29年度一般会計・特別会計及び水道事業会計の予算執行については、おおむね適正におこなわれていると認められる。財政運営の状況については、実質公債費比率が3.9%、将来負担比率が37.7%と早期健全化比率を大きく下回った。その他の判断比率である実質赤字比率、連結実質赤字比率、資金不足比率についても、赤字や資金不足は生じておらず、良好な状況である。本町の歳入状況については、主な自主財源である町税が前年度に比べ、3.8%増加、収入未済額は、前年度より15.4%減少し、収納対策の効果がみられる。今後、国、県の動向や社会・経済情勢の変化を見通しながら、効率的、効果的な予算執行に徹し、町民の福祉向上に向けていっそう努力されるよう要望する。

大江町農業集落排水事業特別会計  
約3500万円が一般会計からの繰入金となっている。これまで投資した施設整備における起債の元利償還金に対して、一般会計からの繰出金の額を総務省が認めている基準がある。約200万円は基準内だが、約1500万円が基準外の繰出金となっており、好ましい状態ではないと思う。

政策推進課長 特色あ

佐藤委員 商売繁盛創出支援事業の中身と29年度の実績は。

### 商工費

結城委員 農機具等整備事業費補助金の平成29年度の実績は。

農林課長 乗用草刈機11台、高所作業車2台、散布機2台、電動剪定バサミ3台、もみすり機1台、斜面草刈機1台でした。



町をPRするスマホケース

商品開発と6次産業化を推進する事業です。昨年度の実績は3件で、アロマオイル生産、スマートホンケースに町の観光地を印刷したお土産品、やまがた地鶏カルパスの開発でした。

### 土木費

菊地委員 町道認定外道路補助金の件ですが、約100mの砂利道で、老人世帯が1軒、途中に神社があります。そこを舗装したいのだが。

結城委員 項目にはないようだが、古寺案内センターの進捗状況は。

政策推進課長 29年度予算は繰越して、30、31年度で工事を予定しています。

菊地委員 2工区の工期は9月28日までの

建設水道課長 現在は29年度繰越分の工事を行って、引き続き30年度予算の工事を行います。

建設水道課長 29年度は十八才地区、今までに10地区ほどの利用がありました。人家が2軒以上ないと該当になりません。

菊地委員 藤田堂屋敷線、2工区の進捗状況は。

建設水道課 予算の関係、町の都合になるが、

関野委員 終わっているはずの工事が終わってなく、これから発注するのもおかしい。なぜ、一度に発注できないのか。

建設水道課 2工区の工期は、29年度繰越分に関しては9月28日まで、今年度分は12月14日までになります。

### 大江町農業集落排水事業特別会計

関野委員 予算の都合はわかるが、地区の方に迷惑が掛かっている。切れないよう工事を計画してもらいたい。

前年度からの繰越予算と、今年度予算ということで、一括の発注でなかった。ご迷惑をおかけしているが、ご理解をお願いしたい。

今後、施設の老朽化や利用者の減少が見込まれ益々負担が大きくなる。今後の方向性を伺う。

**建設水道課長** 国から

繰出金の基準が通知されており、繰入金のうち2122万円が基準内の額で、公債費の額になっていきます。残りの1376万円が基準外で、一般会計からの繰り入れになっていきます。

現在の加入率は約80%で、今後、加入者及び歳入の増加は見込めない状態です。

これから、計画的に適正な維持管理をおこなっていきませんが、基準外の繰入金を減らすことは難しい状況です。

(万円未満四捨五入)

平成29年度会計決算状況

会 計		歳入(収入)額	歳出(支出)額
<b>一 般 会 計</b>		<b>55億9213万円</b>	<b>53億6222万円</b>
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	10億2784万円	9億5398万円
	後期高齢者医療特別会計	1億522万円	1億294万円
	介護保険特別会計	11億660万円	10億7365万円
	宅地造成事業特別会計	3億3871万円	3億3125万円
	公共下水道事業特別会計	2億3188万円	2億2709万円
	農業集落排水事業特別会計	4369万円	4223万円
<b>水 道 事 業 会 計</b>		<b>2億9181万円</b>	<b>3億5404万円</b>
収益的収支(料金収入、施設維持管理費等)		2億3529万円	2億3480万円
資本的収支(補助金収入、施設の建設改良費等)		5652万円	1億1924万円

総括質疑

時代に合った基金を

**菊地委員** 平成29年度

一般会計の不用額が1億1500万円と明記されている。その中の10%でも政策や町民の要望を実行していればもう少し細やかな対策は出来たのではないか。

基金全体で20億を超えているが、時代にそぐわないものや、ほとんど動きがない基金もある。特定目的基金などから、今のニーズにこたえるような、空き家関係とか、新規就農者を含めた移住者基金とか、我町伝統の灯笼流し花火大会などは多くの人が応援をいただくためにもクラウドファン

ディングを直結した基金を設ければ良いと思う。

**町長** 国の歳入のうち半分に近い額が国債発行によるものです。その事にやや不安を抱えております。

町単独で何かあった場合、百分の一貯蓄論を申し上げてきました。町制60周年を迎えるに



賑わいのある街へ

あたり、単純計算で30億円以上の基金があっても良かったのではないかと思います。特定の目的に固定した、財政基金に移行しなければならぬ動きがあります。動かない基金や、タンス預金のようなものではだめで、様々な方向から基金に対して整理してみたいと思います。

災害時要援護者対策を

**菊地委員** 西日本豪雨、台風21号、北海道地震

等いつ何時このような災害があるかわからない。我が町の防災行政無線が「聞こえづらい」「わからない」といった町民の声がある。また、「避難行動要援護者名簿」は出来ているのか。

**町長** 我が町の地すべり地帯等の地層がどの



ようになってきているか考えなければなりません。自主防災については、災害時初動の動きは、自治体も消防も急にはなかなか動けないのではないかと、やはり最初に動くのは地域住民であります。昔からのつながりの中で助け合いの絆が大切であると思っけています。防災無線については、一人ひとりに確実に伝わるという事は、難しいと思うが、戸別受信も含め

て、検証してみたいと考えています。

**健康福祉課長** 平成25

年度時点で約350人の要援護者登録がありました。現在、新しい台帳整備に向けて更新作業をおこなっております。要援護者を支援する避難支援者が見つからないなどの課題があります。本町にはお隣同士で助け合う精神が残されていると思いますので、災害時には近所の方に対する見守りや声かけなどをお願いできれば幸いです。

**早期完成を要望**

**宇津江委員** 藤田堂屋

敷線2工区の工事は、工業団地を往來するトラックや農作業に従事する軽トラックなどの通行に支障をきたしているほか、店舗の営業にも影響を及ぼしてい



るため早期完成を要望する。

**町長** 社会資本総合整備事業として国との予算の関係もあり、できる範囲内で工期の短縮に努めていきます。

**宇津江委員** 町道「中

学校下夕原線」は、小見地区や藤田地区の大江中学校生徒の通学路として約20人の生徒が登下校している。道路は果樹園の中を突き

切っているため、果樹農家の軽トラックなどの往來で交通量が多く、危険な状況が散見される。

**町長** 現状をかんがみ、交通安全の観点に立ちながら、幅員の拡張など具体的に対処していきたい路線のひとつと考えます。

**古寺駐車場の料金徴収は必要だ！**

**関野委員** 29年度決算

に古寺朝日案内センターの件で、用地買収、木材運搬等、駐車場関係が載っています。以前にも質問しましたが、駐車場を有料にすることは世間一般的に当たり前の事だが、いまだに料金を徴収する動きが見当たりません。駐車場の維持管理や修繕費等がかかります。ぜひとも徴収する方向で政策を実行していただ

きたい。

**町長** 古寺の駐車場をつくるコンセプトには、防災上の理由があります。災害や遭難時に緊急車両やその他車両が通れるように、きちんと駐車場に止めていただくというのが当初の目的です。

**副町長** 管理のための経費が必要だと思えます。有料か無料かということはバランスの問題であり今後の課題であります。豪雪地帯で

すからゲート等の設置は物理的に不可能だと思います。正式な供用開始まで検討してまいります。

**関野委員** 必ず有料化して、利用者が気持ちよく使えるように、整備してもらいたい。

**結城委員** 毎年の審査において、不納欠損額や、収入未済額が多く出ている。徴収に努力していることもわかりませんが、一般会計全体においてその未収金の原因はどういうものか、収納対策は万全であったかを伺う。

**税務町民課長** 町税の不納欠損額は前年度より、120万円ほど減っています。収入未済額も、360万円ほど減っていますが、なお一層歳入の確保に努めていきます。



平成30年一般会計補正予算(第3号)

歳出

総務費

**毛利議員** 樹木管理委託料100万の内訳は。

**宇津江議員** AED (自動体外式除細動器)は事故による心肺停止などにおいて唯一の救急器具である。町内の設置数を問う。

**政策推進課長** 蛍水団

**政策推進課長** 町の主な施設、学校等に25台、設置しています。

地造成時に、隣接する果樹園から農薬の飛散を防止するため、ヒバを植えたが大きくなったため、区から依頼もあり伐採や剪定をするものです。

**宇津江議員** 取り扱いについては、指導しているのか。

**政策推進課長**

機会を見ながら、各設置場所を取り扱いを指導しています。

**毛利議員** 現在把握している空き家の棟数と、利用された棟数は。

現

**政策推進課長** 目視ですが170棟を確認、

利用可能は60棟ほどですがネットには15棟が登録されており、これまで、売買が11棟、賃貸が16棟です。

農林水産業費

**伊藤議員**

大山公園に電気柵を設置すると思うが、現在イノシシの被害はあるのか、また安全面はどうか。

**農林課長**

電気柵の購入、設置を考えています。大山公園にはイノシシの被害はないが、近くで被害が出ており、被害が出れば設置します。安全面に関しては十分配慮します。

**結城議員**

林道、小斬・榎山線の法面崩落から一年も経っている。



大山自然公園をイノシシから守りたい

**宇津江議員** 平成31年4月から

新たな森林経営管理システムが施行される。その準備については。

**農林課長** 森林

所有者の台帳などを元に、意向調査の準備を行い、対象者を把握していきます。

**関野議員** 鳥獣

被害防止対策協議会補助金は、イノシシの罾を仕掛ける免許を取得するための補助金と思うが内訳は。

**農林課長** イノシシ被

害を防止するため、町に協力いただくことを前提に、免許を取得する方に出す補助金です。罾免許取得に関しては一人約4万円の補助になります。

**関野議員** 罾の免許の

職員の更新料があるが、今回免許を取得した方の更新料は。

**農林課長** 職員は業務

のための取得であり、他の方に関しては免許を取得する分だけです。



イノシシ退治の強い味方「くくり罾」

## 商工費

**安食議員** 神通狹が通れなくなり、神通狹まつりの残った予算70万を他の施設のまつり等に回せないか。

**政策推進課長** 予算の使い方については、それぞれイベントをしているので、今後、どうするか考えていきたい。

**毛利議員** 木材製材等委託料370万円の根拠と、29年決算にも600万円があり、当初に計上できなかったのか。

**政策推進課長** 古寺駐車場予定地より出た木材を昨年度に運搬していたが、工事の進み具合の関係で来年度の工事に向け、今年度内に二次製材を行うことにしたためです。

## 土木費

**菊地議員** 除雪修繕料320万円の内容は。

**建設水道課長** 除雪ロータリー1台が自走できなくなり、大がかりな修理をするほか、町所有の10台の点検整備をするためです。

**菊地議員** 交通安全施設等設置工事費の金額が多いのでは。

**建設水道課長** さくら保育園関係の標識5基の表示を直すためのものです。

## 消防費

**佐藤議員** 町には、現在どの位の防災組織があるのか。

**総務課長** 現在は23組織あります。残りの集落に対しても、働きかけてまいります。

**佐藤議員** 最近の異常気象に対してどのような対応していくか。

**総務課長** 災害については、まずは地区での一次対応が必要になると思います。

## 諸支出金

**伊藤議員** 高齢者運転免許証自主返納支援事業で乗車券40万円が追加されているが、昨年度の実績と今年度の現在の利用状況はどうなっているか。

**総務課長** 29年度は、タクシー券が20人、デマンドタクシー3年間無料乗車券が1人で21人の方に交付しました。今年度は、タクシー券が20人、3年間の無料バス券が1人、デマンドタクシー無料券が2人で、今後も、返納が見込まれるので追加しました。



# 一般質問



- 1 土田 勵一 議員 日本一公園の今後の整備は

---

- 2 関野 幸一 議員 大江町の公共交通は  
町制施行60周年でプレミアム商品券を

---

- 3 伊藤 慎一郎 議員 残された果樹を守るために  
農道の草刈を

---

- 4 宇津江 雅人 議員 林業の活性化に向けて

---

## 一般質問とは

一般質問とは、議員が町長などの執行機関に対して、事務の執行状況や将来の方針などについて、所信や疑問を質すこと、あるいは報告や説明を求めることをいいます。この一般質問により、執行機関の政治姿勢を明らかにするとともに、政治責任を明確にさせます。「現行の政策変更」や「新規政策を採用」させるなどの効果があります。内容を要約して登壇順（質問順）にお知らせします。

（本会議場での持ち時間は1人1時間）



士田 勳一 議員

# 日本一公園の今後の整備は

## 教育長／発掘調査等で確認された物を整備

**質問** 日本一公園のトイレは改築計画されておられ、現在は循環式ですが、女性の方は特に清潔で綺麗なトイレを望んでおり、改築の際には一般的な浄化方式にするべきでは。観光客を増やすため、国道458号への出入りに水道管施設と排水溝とトイレを建設すべきでは。

**教育長** トイレについては、利用者の利便性を考慮して、現在のところ建替えることにしています。

**質問** 観光地として見ても目も大切で、インパクトのある屋根の付いた大きな冠木門を



には「楯山公園」と書かれてあるが、県内では通称「日本一公園」として定着している。「楯山公園」として文化庁に登録しており、「日本一公園」の表札を掲げるのは許可が得られないと思うが、「絶景日本一」は固有名詞ではないので、表札だけでも宣伝効果があるので

**教育長** 冠木門とは別に、国道からの入口に門を設置すること、表札については、重要な文化的景観のサイン整備と合わせて検討します。教育委員会としては、自然、天然の要害と考えており、楯山城の調査、復元、整備を進めていきます。

国道458号から目に付く場所に設置し、時代背景に合った大きな「左澤楯山城跡」の表札を左門柱に、「絶景日本一」の表札を右門柱に掲げるべきだと思うが。

**教育長** 冠木門の設置については、門があったという確認が得られないので現段階では作れません。

**質問** 町内に設置されている標識、看板

町内に設置されている標識、看板



史跡左沢楯山城跡 位置図



史跡左沢楯山城跡第1期整備計画書より抜粋

史跡左沢楯山城跡 縄張り図

# 大江町の公共交通は

町長／どのような公共交通サービスの組み合わせが最適化なのか検討していきます



関野 幸一 議員

**質問**

これまで、デマンドタクシーのことで一般質問をしてきました。その後、町長、職員の努力によって、市ノ沢・山崎・小見の一部地域に運行範囲が拡大され、大変喜ばれております。このことでもわかる通り、デマンドタクシーや町営バスは町内のお年寄り、免許を返納した方や免許を持ってない方、日中に送迎してくれる家族のいない、いわゆる交通弱者といわれる方が買物・医療機関の通院などに必要な手段ですので、デマンドタクシーの運行範囲を早急に町内全域に広げ、

町内のすべての方が、その恩恵を受けられるようにできないでしょうか。先に行われた議会報告会や地区の集いでも要望が出ています。現在の運行区域外の左沢・藤田・富沢・小見の一部地域は、山交バスの路線に沿っていることで運行できません。地域交通会議の中で町内の公共交通の実状を説明し多方面に理解を求め努力をして、今後、町内全域での運行を目指し熱意をもつて頑張っていたかどうかと思います。

もう一つは、これまで町内にあった病院の閉院により隣接する市

町の医療機関に通院している方のバスの問題です。診察が終わったあとバスの時間が、午前中は寒河江市立病院発でお昼前の一本だけです。待合室ですと待つか、タクシーでの帰宅になり料金は三千円くらいになり年金暮らしでは大変と不満の声を聞きました。町営バスで帰りの足を確保できないか、デマンドタクシー同様、町民の生活の足を何とかしてもらいたい。町長の誠意ある回答を聞きたい。

**町長**

交通弱者と云っているが、個別的な事案の論議が必要でないか、買物・通学・通院・友人に会いに行くとか、それぞれの事案がある。個別的な事案で買物ひとつを取り上げてみても、現在は買物物をネット通販、宅配になってきている、一発で注文す

れば自宅に届くシステムが完成している。しかし、病院となると、以前話をしたが下駄を履いていけるとところに病院というのが底辺にある。総論で言う自治体の力だけでいいのか自身がない、予算の問題で、現在は20地域だが、59地域に増やすことにより、財政の負担として一、二年はできるがその先若い人にとって受け継ぐか十分検討していく。

山交バスについては、タイムスケジュールの中で寒河江から左沢まで2時間半バスの少ない時間帯があり、その所を、個別にデマンドタクシー・乗合いバスなどで少し細かい対応できないか考えていきます。

**大江町施行60周年記念事業でプレミアム商品券を発行できないか**

**質問**

来年度は、大江町施行60周年という節目の年を迎えます。60周年記念事業として行政も考えていると思います。そこで、町民に広く60周年を知ってもらい、町民が楽しめる以前にやった、プレミアム商品券を発行してはどうか。イベントなどと組み合わせ、お祝いムードと町内に活気が出ると思うが、町長の考えを聞きたい。

**町長**

これまで、プレミアム商品券に関しては、町としても頑張らせてもらったが、本来のあり方からはずれて、次につながる展開ではなく、日常生活に使われたのではないかと思うが、商工業の発展は、町の発展でもあり、関係機関と意見交換をしながら、進めていきたい。



伊藤 慎一郎 議員

## 残された果樹を守るために

### 町長／関係諸団体と協議し継続して検討していく 草刈機のオペレーター養成が必要です

#### 質問

大江町にも、果物の生産の最盛期があり平成4年頃には13億2千万ほどあり行政からは、集荷場、選果場、冷蔵庫などに助成していただいたため、農業所得向上につながり私たちも安心して農業に取り組むことが出来ました。平成29年度の大江営農センターの販売高は6億7千万円と半分になっております。高齢化、後継者不足、価格の不安定等いろいろあるかと思いますがそのために、荒廃園の増加につながっているのが問題なのです。人手不足、高齢化などで枝を払ったとはいえ

そのままの状態が見受けられ、それが病害虫のすみかとなり、残された果樹にとつては大変脅威なのです。

りんごにとつては黒星病、針とおしなど特に黒星病は大変な問題になってきております。荒廃園の地主に管理の指導はもちろん、病害虫は元から立たなければダメと言われるように抜根を基本としての廃園を進めて欲しいのです。農協・果樹部会・行政・そして本人をまきこんでできないか、補助金支援なども考えながら早急に出来ないか、町長に伺います。

#### 町長

耕作者から樹園地等耕作が出来ないという相談があれば農業委員会・農協等が連携し借り手をあつせんするなど、耕作放棄をさせないよう取り組んでいます。病害虫の



病魔に犯された荒廃園のリンゴ

発生防止、適正な樹園地の管理を呼びかけています。

こうした取り組みの継続と共に、今後の果樹振興、荒廃園地対策としての生産者団体等からの新しい要望・提案には検討していきます。

#### 町が管理する農道整備は

#### 質問

町が管理する農道は28路線ありますが草刈などの管理がどうなっているのか伺います。農道藤田山線の路肩の草刈は年に何

回くらい草刈をやっているのか、道路に笹や草がかぶさつてきて車の運転の障害になっております。特に山際の方は側溝が見えなくて大雨の時には管理もできないのではないかと思います。

現在建設水道課で管理しているデスクモアー付きの草刈機が農林課でも使用出来ないか伺います。ガードレールなどにかぶさつてきたササや草・葛蔓などは見苦しいものがあります。ぜひ見通しの良い道路にしたいものです。

#### 町長

農道の草刈については、中山間直接支払交付金や多機能支払い交付金を活用いた

益者のみなさんをお願いしており、今後もそのようなお願いしたいと考えています。ただ、受益者が少なくなっている一部の農道については、シルバー人材センターに年一回の草刈を委託しています。建設水道課で管理している機械を農道の草刈に使用することについては、オペレーターの問題もあり、担当課で調整していきます。



見通しの悪い狭くなった農道

# 林業の活性化に向けて

## 町長／林業を目指す若者には入口も重要であるが、出口も大事



宇津江雅人 議員

**質問**

町内の林業に携わっている方は高齢化となり、さらに後継者不足の厳しい環境にある。

林業の活性化に向けて、地域おこし協力隊員の募集をしては。

**町長**

製材組合、林家など受け皿としてどう準備するのかという課題が残るが、おもしろい提案と聞きます。また、農林大学の林業コースを卒業した方をお招きできないかなど、今後の検討課題であります。

**質問**

県内において、林業関係の地域おこし協力隊員はほとんど見受けられないが、



文翔館広場に西山杉のオブジェを展示

ぜひ、募集して欲しい。

**町長**

町に来ていただく場合、入り口も大変だが、出口も重要であります。この町で、長く過ごしてもらいたいのが、基礎基盤がない中で全国の波に乗って軽々にいらつしやいと言うべきでない。

引き受けとしたり、最後まで面倒見たいというふうには、事務方に強力にお願いしてある。

**質問**

新しい森林管理システムが平成31年4月から施行される。林家に対する説明と、

取組みは。

**町長**

今後、国から詳細に示されるので、内容に合わせ町の取り組みや、今後のシステム等を含めて森林所有者や林業関係の皆さんに情報として提供して参ります。

また、新たな森林管理システムが創設される平成31年に向けて、平成30年は森林所有者に対する意向調査の準備を行います。意向調査により、森林経営管理委託の申し出があれば、制度に従い来年度以降に実施します。この意向調査については、対象森林を一斉に行うものではなく、



間伐が欲しい、森林

**質問**

森林の手入れ状況に際し、毎年、区域を設定しながら長期的な計画の中で行います。

森林環境譲与税（仮称）の用途として、次の3項目を規定している。

- 1 間伐や路網といった森林管理
  - 2 人材育成・担い手の確保
  - 3 木材利用の促進や普及啓発
- 使用についての取組みは。

**町長**

平成31年度からスタートとなるが、この目的に沿った事業に当てて行きます。

**質問**

町で植栽している漆木の活用は。

**町長**

大量ではないが、少し使用しても良い漆木になっており、使用したい方がいれば、目的に応じて使用していただきたいと思っています。

また、芸工大学生の作品発表で、バイクの塗料に漆で仕上げた作品がありました。

できることならば、西山杉とか月布川の石とか様々の中で、利活用ができないか知恵を絞って行きます。

### 議員のつぶやき

木のぬくもりと香りのする、西山杉で住宅建築を (特典がいっぱいあり)

請願不採択

「森友学園」「加計学園」疑惑の速やかな真相究明と国民に対する責任説明を果たすよう求める意見書の提出に関する請願

今年の6月定例会に政府に対して「森友学園」「加計学園」疑惑の速やかな真相究明と国民に対する責任説明を果たすよう求める意見書の提出に関する請願が出されました。

要旨は次のとおり。「森友学園」への国有地売却をめぐる裁決（公）文書がかいざんされ、「加計学園」の獣医医学部新設では愛媛県や今治市、家計学園幹部が2015年4月に当時の首相秘書官と面会した際、秘書官が「本件は首相案件」と述べたと記された同県の記録文書の存在が発覚しました。こうしたことから、政府に対して「森友学園」「加計学園」疑惑の速やかな真相究明と国民に対する責任説明を果

たすよう求める意見書を国会及び政府並びに関係機関に提出くださるようお願いいたします。大江町議会では、総務文教常任委員会に請願審査を付託しました。6月の定例会では継続審査となり、この度の9月定例会で再度審査し不採択とすべきものと決定したと総務文教常任委員長から報告がありました。大江町議会として本請願について本会議で採決の結果、賛成4人の賛成少数により否決されました。

安食 幸治 議員  
菊地 勝秀 議員  
結城岩太郎 議員  
土田 勵一 議員

質疑

伊藤慎一郎議員

総務文教委員会

でどのような意見が出たか委員長に伺います。

結城岩太郎総務文教委員長

色々といきさつを説明してきたわけですが、この問題は、かなり前の話になってきており、現在は宙に浮いた感じで静まり返っています。今更ここで問題にしたところでなんの効果も発生しない、これは国会に任せるべきと考えます。

伊藤慎一郎議員

私的な考えはいとしてどんな意見が出たか再度伺います。

結城岩太郎総務文教委員長

色々と意見が出ましたけれど、さきほど申し上げましたようなまじめになります。

討論

佐藤敏春議員

本請願を採択することに賛成の立場で意見を申し上げます。

ただいま総務文教常任委員会の方で論議なりましたけれど、このまま、あやふやでいいのか、もつと国民に説明をする必要があるのではないかと言つ立場であります。

こんなことが許されるのであれば、とんでもないことになると感じております。

これは、右とか左とかの問題でなく、国会議員として国会としてもつと国民に説明をしていただきたいという

希望であります。

結城岩太郎総務文教常任委員長

本請願を採択することに反対の立場で申し上げます。

この問題につきましては2017年1月20日から最近まで、疑惑解明のため国会内で議論され、誠心誠意真相究明にあたってきたことはご承知の通りであります。国会内で起きたことは国会議員に任せるべきであつて、総務文教常任委員会では8月29日に再度審査した結果、不採択とすべきものと決定したところであります。

これ以上の審査は本町においては必要がないと判断し、「森友学園」「加計学園」問題の真相究明等に対する請願請求については反対の討論であります。

採択した請願は、首長その他の執行機関に送付することができません。議会から処理の経過及び結果報告を請求することができ、議会、執行機関双方に実現への努力が要請されます。

請願とは

請願とは憲法第16条で、すべての人に認められた権利の一つで、国または地方公共団体の機関に対して意見や希望を述べることを言い、その手続等は請願法によります。

また、地方議会に対する請願は、地方自治法及び各議会の会議規則に規定されており、提出には紹介議員を必要とします。

提出された請願は、所管の常任委員会に審査を付託し、その審査の結果を報告し、議会としての採択、不採択を決定します。

採択した請願は、首長その他の執行機関に送付することができません。議会から処理の経過及び結果報告を請求することができ、議会、執行機関双方に実現への努力が要請されます。

諸般の報告

西村山広域行政事務組合報告

平成30年第2回臨時会

第2回臨時会は、7月6日寒河江市役所議場にて開かれ、3件の議案が可決されました。

一件目の議案、西村山広域行政事務組合職員定数条例の一部改正は、救急出動件数の増加と救急搬送時間の長時間化に伴い、救急隊の増隊により西村山地域における救急体制の充実を図るため、消防の事務部局における職員定数を現在の120人から128人に改正し、合わせて組合全体の職員定数を188人から196人にするものです。

二件目は、西村山広域行政事務組合通信指令機器更新工事請負契約を、沖電気株式会社

東北支社と、消費税を含む2億4678万円を締結しました。

三件目の財産の取得については、高規格救急自動車山形トヨタ自動車株式会社清住店から、消費税を含む3117万4696円で購入しました。

行政報告

平成29年度分教育委員会事務事業点検・評価報告

法律に基づき評価委員の意見を伺ったうえで報告書を作成し、議会に提出するとともに公表するものです。

町教育委員会では、今後とも、町民の皆様からの意見を拝聴しながら、信頼される教育行政を展開すべく取り組んでまいります。

平成29年度の健全化判断比率等の算定結果報告

町長から財政の健全化を判断するための4つの指標の算定結果の報告がありました。具体的な数字は下の表のとおりとなります。報告内容は、次のとおりです。

全国的には景気が回復基調にあるものの、本町においては回復実感が乏しい状況が続いております。また、地方交付税も総額で減少傾向にあり、本町においては、一般財源の増が見込めない状況にあることから、事業実施にあたってはこれまで以上に特定財源等の確保に努め、財政の健全化に努めてまいります。

		平成29年度	平成28年度	説明等
健全化判断比率	実質赤字比率	— (赤字なし)	— (赤字なし)	一般会計の赤字の割合を表す。 平成29年度は、2億1,709万円の黒字
	連結実質赤字比率	— (赤字なし)	— (赤字なし)	一般会計+6つの特別会計+水道事業会計の赤字の割合を表す。平成29年度は、6億2,616万4千円の黒字
	実質公債費比率	3.9%	4.5%	一般会計がかかえる借金の割合を表す。 25%以上になると財政上の制限がある。
	将来負担比率	37.7%	38.6%	一般会計が将来負担しなければならない「負債」の割合を表す。350%以上になると財政上の制限がある。
	資金不足比率	— (全会計資金不足なし)	— (全会計資金不足なし)	公営企業会計の資金不足の割合を表す。
	経常収支比率	81.3%	81.4%	毎年決まって入ってくる収入のうち、毎年決まって支出する経費に充てられた額の割合。 比率が低いほど財政に余裕があるとされる。
	自主財源比率	31.5%	28.8%	町税や使用料など町が単独で得られる収入の割合。

※ わかりやすく簡単に説明しています。実際にはもっと細かな計算で算出されています。

# 人事案件

## 選挙管理委員会委員 及び補充員の選挙

平成30年9月28日をもって任期満了となる大江町選挙管理委員会委員及び補充員について、議長による指名推薦にて次の方を当選人と決定しました。

○選挙管理委員会委員  
井上 朋子 氏 (8区)

松田 政廣 氏 (柳川平区)

渡辺 三枝子 氏 (7区)

鈴木 廣志 氏 (小漆川区)

○選挙管理委員会委員  
補充員

菊地 敏 氏 (深沢区)

清野 禮子 氏 (顔好区)

柏倉 満 氏 (橋上区)

佐竹 恵子 氏 (藤田区)

## 人権擁護委員候補 者の推薦

二関 敏幸 氏 (13区)

平成30年3月31日付で辞職された大沼道子委員に代わり二関敏幸氏を適任と認め全会一致で推薦することに同意しました。

## 固定資産評価審査 委員会委員の選任

菊地 真里枝 氏 (梨木原区)



平成30年9月28日をもって任期満了となる村上弘子委員に代わり、菊地真里枝氏を全会一

致で選任することに同意しました。

## 教育委員会委員の 任命

鴨田 幸恵 氏 (4区)



平成30年9月28日をもって任期満了となる白田民子委員に代わり、鴨田幸恵氏を全会一致で任命することに同意しました。

## 大江町税条例等の 一部を改正する条例

地方税法等の改正に伴う町の条例改正が次のとおり提案され、全会一致で可決しました。

## 税務町民課長

給与所得等控除の10万円引き下げに伴うもので、お見込みのとおりです。

## 毛利議員

たばこ税の改正により、平成30年10月1日から実質増税されるとのことだが、銘柄で異なると思うのが加熱式たばこはどうか。また約4000万円の町たばこ税はどのようになるのか。さらに、確認するが、町のコンビニで購入しても町の税としてカウントされると理解してよいか。

## 税務町民課長

加熱式たばこについては、銘柄により異なりますが、20円から40円増額される見込みです。巻きたばこメビウスは、480円になると予想されます。たばこ税については、国50%、県7%、町43%で割合は変更は

## 質疑

### 毛利議員

障がい者、未成年者、寡婦または寡夫の所得金額の個人町民税非課税の範囲が135万円に改正されているが、均等割のみを課すべき者の同一生計配偶者及び扶養親族の数に乗じた金額に10万円加算するということは、差引ゼロでこれまでの通りという理解でよいか。



値上がりする電子タバコ

ありません。町内の小売店やコンビニで購入されたたばこは町税の歳入となります。

## 大江町農山村地域環境施設等の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

平成25年7月の豪雨災害にて倒壊した神通峡休憩施設、エコトイレとあずまやを撤去し、借りていた国の土地を返却したことからの町条例から削除する提案が出され、全会一致で可決しました。

産業厚生常任委員会行政調査報告

佐賀県太良町、有田町

(7月17日～19日)

調査内容 (太良町)  
鳥獣被害対策と多良岳  
二百年の森づくり

太良町は有明海に面し、農林水産業では温州ミカン、水稲、畜産、野菜、花卉の施設栽培、林業では良質のスギ、ヒノキの産地としての

確立を目指している。

漁業では、有明海で海苔、牡蠣の養殖をしている。

地域ぐるみの取り組みが大事 (鳥獣被害対策)

国、県の補助を受け、被害対策モデル集落と組織を立ち上げ、平成29年度は、573頭のイノシシを駆除。奨励金として、1頭に付き1万8000円が助成され、集落の農地は生産者が自ら守り捕獲するという意識が共有されている。箱ワナ、くくりワナ等のワナ猟免許取得を奨励し、近隣市町と広域連携し農地を守る体制を構築する大切さを学んだ。

行政と森林事業者が団結 (多良岳二百年の森づくり)

森づくりを推進するため、町、森林組合、関係団体が一つになっ



太良町での研修

て委員会を設立し、推進している。小学生も

植林体験するなど、意識の向上を図り、現在、

樹齢約50年以上の木の間伐を長期的に繰り返している。最終的に1ヘクタール当たりの本数を100本、樹高が40m、直径1mの大径材を目指す取り組みは、

当町の森づくり協議会にも参考にしたい。

調査内容 (有田町)  
棚田保全の取り組み

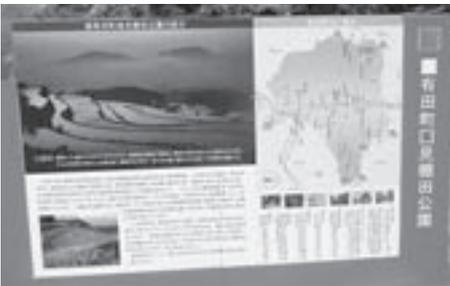
有田町は、佐賀県西部に位置し、有田焼で有名だが、農業や畜産業も盛んで、水稲・玉ねぎ・アスパラ・ミカン等の多種の作物が栽培され、佐賀牛やブロンアイラーのありたどりを

生産している。日本の百選として棚田、ため池、水が選定され、町場が重要伝統的建造物群保存区に国選定され

ている。

棚田を守るために

日本の棚田百選に認定されている岳地区の棚田は標高100～400m高低差のある場所であり、農業従事者は高齢化し、棚田の保全が大変であるため、平成28年度から、チームの力で棚田を守るため、「岳の棚田環境保全協議会」を発足。その活動の一環として、耕作放棄地にならないよう農業体験や棚田にTシャツを飾るアート展等を開催し、棚田のPRと保全意識の向上



守られた棚田の風景

に努めている。地域おこし協力隊が参加し積極的に活動をおこない、町のホームページを活用し農作業ボランティアを一般から募集している。また、企業との連携で棚田保全の人員を確保していることは、大いに参考になった。

棚田オーナー制度や畑オーナー制度の取組みを町のホームページで広報し、参加者に対し

地元農産物を贈呈し好評を得ている。当町には、棚田はあまり見られないが、耕作放棄地の活用という観点から有田町の取組みを参考にして、町独自の農業の魅力アップに努めることが重要であると感じた。

## 臨時会

第2回臨時会が8月24日開催され、大江町

医療給付に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認と平成30年度大江町一般会計補正予算(第2号)駅前公有地開発に関する経費(用地費4950万円、登記事務委託料200万円)が全会一致で可決されました。これにより、一般会計の歳入歳出予算に51

50万円を追加し、歳入歳出予算の総額が48億8280万円となりました。

歳入の財産貸付収入は、土地の貸付料の追加で、10月から来年3月までの6ヵ月分で89万円の追加。町有施設整備基金繰入金の追加3000万円(基金残高3億2069万円)と前年度繰越金2061万円が追加されました。

駅前公有地(465

5㎡)は、当時

8174万円

で町が購入。(株)

マザワ薬品にそ

の一部である約

2800㎡を年

間約170万円

で貸し付けする

予定で、現在は

建物等の設計中

、10月着工予定で、

遅くとも、来年

3月か4月のオ

ープン予定。

## 町民は議会に何を期待している？

『地方議会のありかたについて』という演題のもと、村山地方町村議会議長会議員研修会が、平成30年9月26日、中山町中央公民館で開催されました。村山地方の議員が一同に集まり、早稲田大学名誉教授で同大学マニフェスト研究所顧問で元三重県知事、衆議院議員を歴任の北川正恭(まさやす)氏を講師に向かえ、平成30年度議員合同研修会をおこないました。全国的にも、県内の町村議会でも、議員のなり手不足が懸念される中、地方議会の持つ役割、町、執行部とのパイプ役としての今後の方向性を研修してきました。

## 大江町議会からのお知らせ

大江町議会の中継及び録画をスマートフォンやタブレットでも視聴できるようにしました。

これまで、議会を傍聴したくても時間が取れなかった方、遠方で傍聴に来るのが困難だった方、また、議会に興味がなかった方もこの機会にぜひ視聴してみてください。

今後のまちづくりのために議論している内容がリアルタイムにわかります。



